
てんとうむし御殿山 支援プログラム

作成日 令和6年9月17日

「働く喜び」「お金の価値」を子どものうちから学べる場所として、障害のあるお子様の発達支援に取り組んでいます。自分で稼いだ『てんとうむしドル』で、好きなものを買ったりご両親に感謝のプレゼントを贈ったり実際の社会生活に近い体験を通じて、楽しみながら社会性と自主性を育てていきます。こうした体験型の療育を通じて、お子様一人ひとりの未来の自立を応援することが私たちの願いです。

●法人理念

天に向かってどんどん登っていく習性がある「てんとうむし」。子どもたちにも、“上へ向かってどんどん成長してほしい”という願いを込めて、社名や施設名にその名をつけました。

私たちは、すべてのお子様が一己の可能性を信じ、自分の未来を自分自身で選択できる社会を目指します。一人ひとりの個性や才能を尊重し、その力を最大限に引き出す支援を通じて、自信と笑顔にあふれる未来づくりに貢献します。

●支援の目的

私たちは、一人ひとりのお子様が一己の可能性を発見し、自信を持って主体的に人生を歩んでいけることを目的として支援を行っています。障がいの有無にかかわらず、誰もが自分らしく暮らせる社会を目指し、お子様が将来的に自分の力で進路や生活を選択できるよう、以下の視点から支援しています。

- **自立支援**

日常生活に必要なスキルを身につけ、自分自身で考え、行動し、自立していく力を養います。

- **社会性・コミュニケーション能力の向上**

他者との関わりの中で、思いやりや協調性を育み、円滑な人間関係を築ける力を支援します。

- **自己肯定感・自己表現力の育成**

自分の気持ちや考えを自由に表現し、肯定的に自分自身を認める力を養います。

- **個性や特性を活かした可能性の発見と伸長**

個々の特性や才能を尊重し、その可能性を最大限に引き出すことで、自信を持って自分の将来を選択できる力を支援します。

私たちは、お子様が主体性を持って自らの人生を歩めるよう、継続的かつ包括的に支援してまいります。

事業所営業時間	(平 日) 14:00~18:00 (土祭日) 10:00~16:00
休 日	日曜日、年末年始(12 月 31 日~1 月 3 日)、その他
送 迎	あ り

●5 領域での支援の内容

「てんとうむし御殿山」では、曜日ごとに特色あるプログラムを実施し、児童の多様な発達を支援しています。これらの活動は、放課後等デイサービスにおける5領域(健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)に基づいて構成されています。以下に、各曜日のプログラムと対応する5領域を示します。

5 領域に基づく支援プログラム

- **月曜日:デザイン(健康・生活、認知・行動)**
大きなキャンバスに自由に描いたり、様々なデザイン活動を通じて創造力を育みます。これにより、自己表現の促進や感性の発達を支援します。
- **火曜日:エクササイズ(運動・感覚)**
鉄棒、マット、巨大トランポリンなどを用いた楽しい運動活動を通じて、身体機能の向上や感覚統合を図ります。
- **水曜日:プログラミング(認知・行動、言語・コミュニケーション)**
タブレットやブロックを使ったプログラミング体験により、論理的思考や問題解決能力、コミュニケーションスキルの向上を目指します。
- **木曜日:フォトスタジオ(認知・行動、言語・コミュニケーション)**
本格的な撮影やAI編集を学ぶ写真・動画制作体験を通じて、視覚的表現力や創造性、ICTスキルの習得を支援します。
- **金曜日:エンターテイメント(言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)**
YouTubeで人気のダンスやショート動画制作を行い、表現力やチームワーク、社会的スキルの向上を図ります。
- **土曜日:フードエクスプローラー(健康・生活、運動・感覚)**
料理や農業を通じて、食と自然を楽しく学ぶ食育プログラムを実施し、生活習慣の形成や身体活動を支援します。

<毎日の支援の流れ>

【学校がある日】

- ① 登園 準備(片付け・着替えなど)
- ② トイレ・手洗い・うがい
- ③ 始まりの会
- ④ 集団活動1回目
- ⑤ 自由時間
- ⑥ おやつ
- ⑦ 集団活動

【土曜祝日 長期休み】

- ① 登園 準備(片付け・着替えなど)
- ② トイレ・手洗い・うがい
- ③ 始まりの会
- ④ 集団活動1回目
- ⑤ 昼食(歯磨き)
- ⑥ 集団活動2回目
- ⑦ おやつ
- ⑧ 集団活動
- ⑨ 終わりの会
- ⑩ 帰りの準備(荷物の準備・トイレなど)
- ⑪ 降園

- ⑧ 終わりの会
- ⑨ 帰りの準備(荷物の準備・トイレなど)
- ⑩ 降園

※随時トイレ時間あり

●家族支援

私たちは、お子様の成長と安心した家庭生活を支えるため、ご家族に対して以下のような支援を行います。

<相談支援>

お子様の日常生活や発達について、保護者様の不安やお困りごとをいつでも気軽にご相談いただける環境を整え、必要なアドバイスや情報提供を行います。

<情報提供と連携>

福祉サービスや地域資源、医療・療育機関との連携を図り、各家庭のニーズに合わせて情報提供を行います。ご家族が安心して支援を活用できるようサポートします。

<定期的な面談とフィードバック>

定期的にご家族との面談を行い、お子様の支援状況や成長過程を丁寧に共有します。また面談以外でも送迎時などで保護者の方と積極的にコミュニケーションを取らせて頂きたいと思っております。ご家庭と事業所が一体となってお子様を支える体制をつくります。

<家族交流の場の提供>

保護者同士の交流や情報交換の場を設け、ご家族が孤立せず、地域の中で互いに支え合える環境づくりを推進します。(「お蕎麦会」の開催など)

私たちは、ご家族が前向きな気持ちでお子様と共に成長できるよう、一人ひとりの家庭の状況に寄り添ったサポートを提供してまいります。

●移行支援

私たちは、お子様がライフステージの移行期(入学、進級、卒業、進学、就労など)を安心して迎えられるように、以下のような支援を提供します。

<進学・進級サポート>

就学前や進級・進学時には、ご家族や学校・関係機関と密接に連携を図り、お子様が新しい環境にスムーズに適応できるよう支援します。お子様の進路や生活環境の変化に合わせ、学校や他施設との連携を強化します。また、高学年になるにしたがって進学や就労を見据えた具体的なプ

ランニングを保護者と相談しながら支援します。また、卒業後の生活相談やアフターサポートも実施します。

<将来の自立・社会参加に向けた支援>

お子様の将来的な自立や社会参加を見据え、日常生活スキルや社会性を養うためのプログラムを提供します。一人ひとりの興味や適性を見極め、自己選択ができる力を身につけられるようサポートします。

<関係機関との連携>

学校、就労支援機関、相談支援事業所などの関係機関との積極的な連携を行い、お子様が社会に出ていくために必要な環境づくりをサポートします。関係機関が主催した会議には積極的に参加し、定期的な連絡を取ることは勿論のこと、常に連携を取れる関係性づくりをして相互でのサポート体制に努めていきたいと思っています。

<本人と家族への情報提供>

移行期に必要な情報（進路情報、就労支援の仕組み、福祉サービスなど）を本人やご家族へタイムリーに提供し、適切な選択ができるよう支援します。

私たちは、お子様一人ひとりが自分らしい未来を築いていけるよう、継続的かつ包括的な移行支援を提供していきます。

●地域支援・地域連携

私たちは、お子様が安心して地域の一員として暮らせるように、地域とのつながりを深め、以下のような支援と連携を行います。

<地域との交流促進>

ハロウィンパーティなどの行事を行う際に地域の店舗やホテル、図書館、交番など地域の皆様にご協力いただき、お菓子の配布などを通じて交流を深めています。また、施設近隣の公園や公共施設を利用して遊ぶ機会を設けるなど、地域社会との日常的な交流を促進し、お子様が地域とのつながりを持てるよう支援しています。

<地域資源との連携強化>

学校や自治体、医療機関、福祉機関など地域の各機関と連携し、包括的かつ継続的な支援体制を整備します。積極的に地域で開催される会議に出席し、こちらからも関係機関に働きかけて情報共有を図ることで、地域資源の有効活用を促進しています。

<地域への情報発信と啓発活動>

障がいへの理解促進のため、地域に向けて積極的に情報発信や啓発活動を行います。施設での取り組みやイベント情報を定期的に発信し、地域の皆様との相互理解を深め、障がいの有無にかかわらず、誰もが共に暮らしやすい環境づくりに努めています。

<防災・危機管理支援>

月に 1 回、災害時などを想定した避難訓練を実施し、緊急時に備えています。また、防災の日には、防災体験施設を訪問し、実際に災害時の行動を体験することで、お子様が災害に対する意識を高め、自らの安全を守る行動が取れるよう支援しています。

私たちは地域社会と協働し、障がいのある方もない方も共に暮らしやすい共生社会の実現を目指します。

●職員の質の向上

私たちは、質の高い支援を提供するため、以下のように職員の資質向上に取り組んでいます。

<研修・資格取得の促進>

職員に対して専門的な知識や技術を習得するための各種研修への参加を奨励し、資格取得を積極的に支援しています。また、定期的に提携医師や外部講師の研修なども積極的に行い、職員の知識の向上などをサポートしています。

<メンタルケアのサポート体制>

提携医師との協力のもと、職員のメンタルヘルスに関する相談窓口を設け、精神的なサポートを提供しています。

<提携医師との連携研修>

定期的に提携医師による職員向け研修を実施し、職員が専門的な視点からの指導やアドバイスを直接受けられる環境を整えています。

私たちは職員一人ひとりの成長を支援し、より質の高いサービス提供を目指してまいります。

●主な年間行事予定

月	行事	月	行事
4 月	入園&進級式・オリエンテーション	10 月	ハロウィンパーティ
5 月	てんとうむし祭	11 月	活動発表会
6 月	運動会	12 月	クリスマス会
7 月	夏祭り	1 月	お正月遊び
8 月	課外活動	2 月	豆まき
9 月	お月見	3 月	ひな祭り・課外活動